



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月31日

上場会社名 栄研化学株式会社

上場取引所 東

コード番号 4549 URL <https://www.eiken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 納富 継宣

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役経営管理統括部長 (氏名) 渡 一 TEL 03-5846-3379

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	30,640	0.5	2,634	△22.9	2,835	△18.9	2,116	△17.7
2024年3月期第3四半期	30,493	△9.9	3,417	△51.2	3,497	△50.8	2,571	△52.0

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 2,102百万円(△18.9%) 2024年3月期第3四半期 2,594百万円(△51.3%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年3月期第3四半期	61.23		60.71	
2024年3月期第3四半期	69.37		68.79	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
2025年3月期第3四半期	63,572		45,374		70.8		1,316.87	
2024年3月期	61,651		45,971		74.0		1,318.38	

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 45,016百万円 2024年3月期 45,613百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2024年3月期	-	25.00	-	26.00	-	51.00
2025年3月期	-	26.00	-	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	-	-	27.00	-	53.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	40,200	0.4	3,210	△5.0	3,270	△8.4	2,620	△0.5	75.79	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年3月期3Q	38,541,438株	2024年3月期	40,041,438株
2025年3月期3Q	4,356,923株	2024年3月期	5,443,508株
2025年3月期3Q	34,568,042株	2024年3月期3Q	37,071,051株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における国内外の経済は、世界的な資源価格の高騰や金融引き締めに伴う下振れリスク等により、不安定な状況のまま推移しました。

臨床検査薬業界においては医療費抑制策と円安や原油高による物流及び原材料調達などのコスト上昇により経営環境は一層厳しさを増し、各企業はさらにコスト競争力の強化と積極的な海外展開を求められる状況となっております。

このような経営環境の下、当社グループは経営構想「EIKEN ROAD MAP 2030」に基づき策定された中期経営計画に沿って、「がんの予防・治療への貢献」、「感染症撲滅・感染制御への貢献」、「ヘルスケアに役立つ製品・サービスの提供」の3つの注力事業分野を中心に重点施策を展開し、グループ全体で持続的な成長と着実な収益性の向上に努めております。

また、世界の人々の健康を守る企業として「医療」の課題、そして「環境」・「社会」・「ガバナンス」の課題にも積極的に取り組み、さらなる企業価値の向上と持続可能な社会の実現を目指しております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、便潜血検査用試薬が国内外で堅調に推移し、30,640百万円（前年同期比0.5%増）となりました。製品の種類別区分ごとの売上高では、微生物検査用試薬は、新製品の迅速診断キット（イムノキャッチ-StrepA、イムノキャッチ-Adeno）が売上を伸ばし、3,469百万円（同3.9%増）となりました。尿検査用試薬は、国内・海外向けの尿試験紙の売上が好調に伸び、3,505百万円（同8.8%増）となりました。免疫血清検査用試薬は、便潜血検査用試薬が国内で堅調に推移し、また海外における構造的要因によるマイナス影響がほぼ解消されたことにより、17,623百万円（同4.1%増）となりました。生化学検査用試薬は455百万円（同0.3%増）、器具・食品環境関連培地は1,492百万円（同0.2%増）となりました。その他（医療機器・遺伝子関連等）につきましては、新型コロナウイルス検出試薬の売上が減少し、4,094百万円（同19.0%減）となりました。

海外向け売上高は、尿検査用試薬および便潜血検査用試薬の売上が伸び、7,868百万円（同2.2%増）となりました。

利益面では、新型コロナウイルス検出試薬の減少など売上構成の変化に加え、試験研究費を中心に販売費及び一般管理費が増加したことにより、営業利益は2,634百万円（同22.9%減）、経常利益は2,835百万円（同18.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,116百万円（同17.7%減）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比べ総資産は1,920百万円増加、負債は2,517百万円増加、純資産は596百万円減少いたしました。

増減の主なものとして、資産の部では、現金及び預金が8,434百万円減少、受取手形、売掛金及び契約資産が423百万円増加、自己株式取得のための預託金の支出によりその他流動資産が1,944百万円増加しております。野木新製造棟建設費用の支払に伴う建設仮勘定計上等により有形固定資産が5,278百万円増加しております。また、長期預金が1,100百万円増加しております。

負債の部では、支払手形及び買掛金が506百万円増加、電子記録債務が521百万円増加、野木新製造棟建設費用の支払に伴う営業外電子記録債務の増加によりその他流動負債が1,206百万円増加しております。

純資産の部では、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上があったものの、配当金の支払及び自己株式の取得により株主資本が582百万円減少しております。なお、自己株式の消却により、資本剰余金が38百万円減少、利益剰余金が1,528百万円減少及び自己株式が1,567百万円減少しております。

これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末の74.0%から70.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2024年10月31日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,308	7,873
受取手形、売掛金及び契約資産	12,482	12,905
商品及び製品	4,170	4,528
仕掛品	2,035	2,128
原材料及び貯蔵品	1,892	1,961
その他	971	2,915
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	37,851	32,305
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,811	26,272
減価償却累計額	△13,821	△14,530
建物及び構築物（純額）	11,989	11,742
機械装置及び運搬具	7,638	8,269
減価償却累計額	△6,115	△6,494
機械装置及び運搬具（純額）	1,522	1,774
工具、器具及び備品	5,371	5,769
減価償却累計額	△4,374	△4,779
工具、器具及び備品（純額）	996	990
土地	1,928	1,928
リース資産	286	332
減価償却累計額	△133	△121
リース資産（純額）	153	211
建設仮勘定	414	5,637
有形固定資産合計	17,005	22,284
無形固定資産	792	700
投資その他の資産		
長期預金	1,900	3,000
その他	4,125	5,306
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	6,001	8,282
固定資産合計	23,799	31,267
資産合計	61,651	63,572

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,648	5,154
電子記録債務	2,759	3,281
未払法人税等	—	452
賞与引当金	674	331
資産除去債務	—	121
その他	3,269	4,475
流動負債合計	11,351	13,816
固定負債		
社債	3,000	3,000
資産除去債務	35	16
その他	1,293	1,365
固定負債合計	4,329	4,381
負債合計	15,680	18,197
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,897	6,897
資本剰余金	7,892	7,892
利益剰余金	35,801	34,589
自己株式	△5,686	△5,057
株主資本合計	44,904	44,322
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35	2
為替換算調整勘定	353	403
退職給付に係る調整累計額	319	289
その他の包括利益累計額合計	708	694
新株予約権	358	358
純資産合計	45,971	45,374
負債純資産合計	61,651	63,572

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	30,493	30,640
売上原価	17,425	17,866
売上総利益	13,068	12,773
販売費及び一般管理費	9,650	10,138
営業利益	3,417	2,634
営業外収益		
受取利息	6	10
受取配当金	4	3
受取賃貸料	14	11
受取賠償金	—	64
受取補償金	4	7
補助金収入	10	31
為替差益	19	51
その他	36	47
営業外収益合計	95	227
営業外費用		
支払利息	12	12
その他	3	14
営業外費用合計	15	27
経常利益	3,497	2,835
特別利益		
固定資産売却益	1	—
投資有価証券売却益	—	49
特別利益合計	1	49
特別損失		
固定資産除売却損	66	6
特別損失合計	66	6
税金等調整前四半期純利益	3,432	2,878
法人税等	860	761
四半期純利益	2,571	2,116
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,571	2,116

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	2,571	2,116
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	△33
為替換算調整勘定	29	50
退職給付に係る調整額	△10	△30
その他の包括利益合計	22	△13
四半期包括利益	2,594	2,102
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,594	2,102
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の消却)

当社は、2024年4月24日開催の取締役会決議に基づき、2024年4月26日付で自己株式1,500,000株の消却を実施しております。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が38百万円減少、利益剰余金が1,528百万円減少及び自己株式が1,567百万円減少しております。

(自己株式の取得)

当社は、2024年10月31日開催の取締役会決議に基づき、自己株式447,100株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が972百万円増加しております。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積りの変更)

中間連結会計期間及び当第3四半期連結会計期間において、不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、原状回復費用の新たな情報の入手に伴い、退去時に必要とされる原状回復費用及び使用見込期間に関して見積りの変更を行いました。

この見積りの変更による増加額101百万円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。

なお、この見積りの変更により、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ50百万円減少しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,701百万円	1,858百万円

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

当社グループは、検査薬事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

当社グループは、検査薬事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。